

Yoshida Architectural Design Office

TOSHIKAZU · YOSHIDA : ARCHITECT



(有)吉田敏一建築研究所

# Yoshida Architectural Design Office

有限会社 吉田敏一建築研究所 代表 吉田敏一

住所 〒963-8025 福島市桑原2丁目37-21

電話 024-939-0645 FAX 024-939-0755

登録 1級建築士事務所 第12(平808)0935

建設業許可番号 福島県知事許可(般-18)第23887号

アーバンデザイン(総合計画立案)・集合住宅・木スビスタウン

建築設計・監理・住宅、店舗、医院、事務所

店舗・住宅・設計施工

インテリア設計及び施工

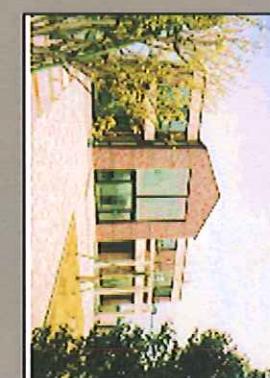
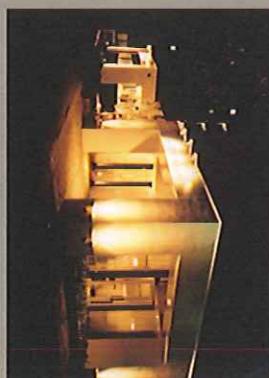
豊かさを実感できる空間、幸せは心で感じる事だと思うのです、感性に働きかけ

イメージネーション豊かな、住空間にチャレンジしています、

家具のデザイン及び制作

企画商品の立案及び設計

<http://www.yoshida-ad.jp/>



いつまでも永く愛せる家に、家族の暮らしが広がる住空間を提案致します。

■ ■ Yoshida

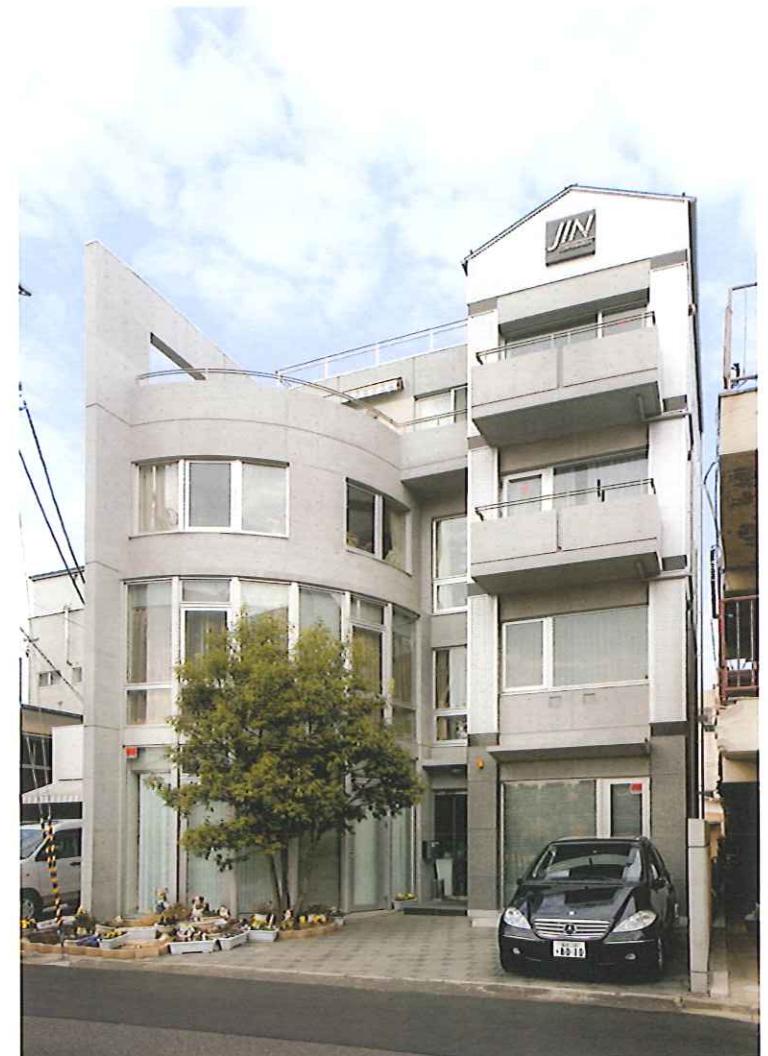
■ ■ Architectural

■ ■ Design

■ ■ Office



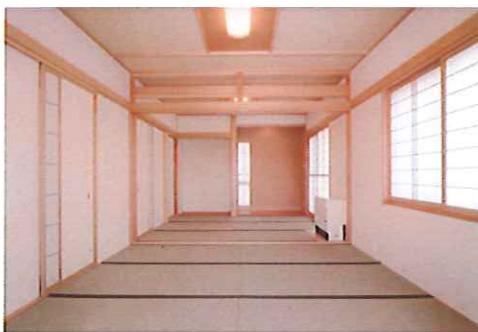
Yoshida      Architectural      Design      Office



高橋邸及び事務所（郡山市虎丸 2005年）

- ■ Yoshida
- ■ Architectural
- ■ Design
- ■ Office

Yoshida      Architectural      Design      Office



小阿部郡山市 2006年竣工



設計者コメント:

建物完成後に新たな外構工事を加える事によりさらに魅力的に仕上がりました。  
手前モミジの木は以前からあったものを残す事で2階寝室の小さな4か所の窓からの風景を彩り豊かに  
感じさせてくれます。





設計者 コメント： 交通量の多い（6号線）幹線道路に面するこの建物は、外部からのプライバシーを保つために、西側窓を小さくし南側も  
1階は縦長の窓としながら、2階上部からの光が1階にも入り込むよう計画しています。居間からつながる和室は、木製の塀を設け  
外部から覗かれないよう配慮し、縁側スペースとしてくつろげるようウッドデッキを設け、シボルツーが外部の風や光りを変化させ  
この小さな家に居心地の良い自然を感じさせます。



台所もOPENで和室とつながります



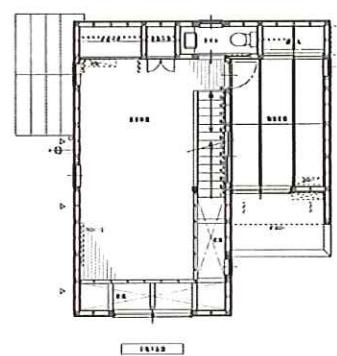
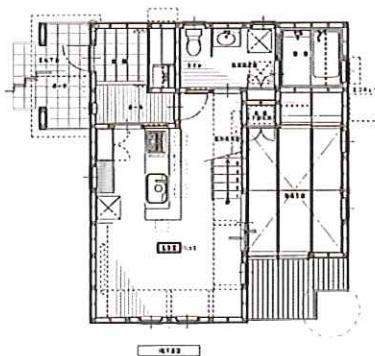
南側上部から光りのシャワーが心地良いです。



化粧張りから明りがもれ、また1階の暖房機で2階まで暖まります。



会話と食事が楽しめるカウンターは居心地の良いバー・コーナーにも。



和室からウッドデッキがあり道路からは見えません。



2階は東側から朝日が入り、居心地の良い別荘風スペースです。



設計者コメント:

小さな住空間は住むためのコストを押さえる事で、それ以外の生活に経済的なゆとりと、精神的な潤いや豊かさを与えてくれると考えています、小さいから不便とか、空間にゆとりがないとかではなく、小さな空間でも十分楽しめる家として機能することを感じただければと思います。



寝室 木肌を生かした小屋風のインテリアは優しい  
癒し空間です、蓄熱暖房機で冬も暖かです。



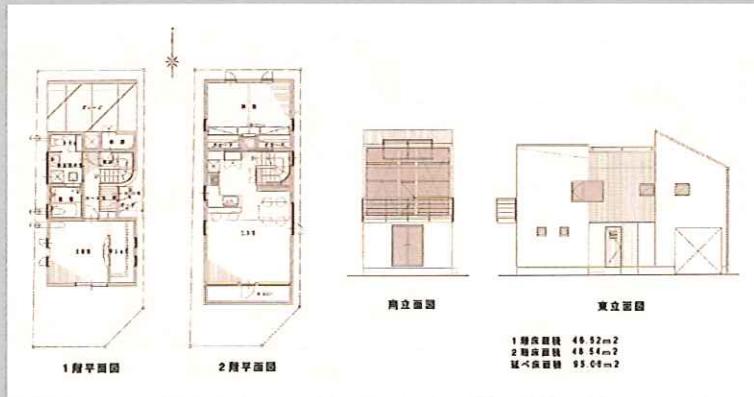
台所 使いやすいL型キッチンを採用し、食器洗い乾燥機  
やIHクッキングヒーターは安心安全で汚れず調理も  
スピーディーです。



子供室 ロフトはベットにもなるすぐれもの、南面からの  
採光は北部屋でも静で明るく、天井の高い  
ゆったりした空間は化粧梁で二人部屋にも対応できます。



屋上 ルーフバルコニー  
休日はのんびりまったり大空のあるセカンドリビング  
で心を開放しませんか。





窓をそろえる事で室内がわからないようプランしています。



東面



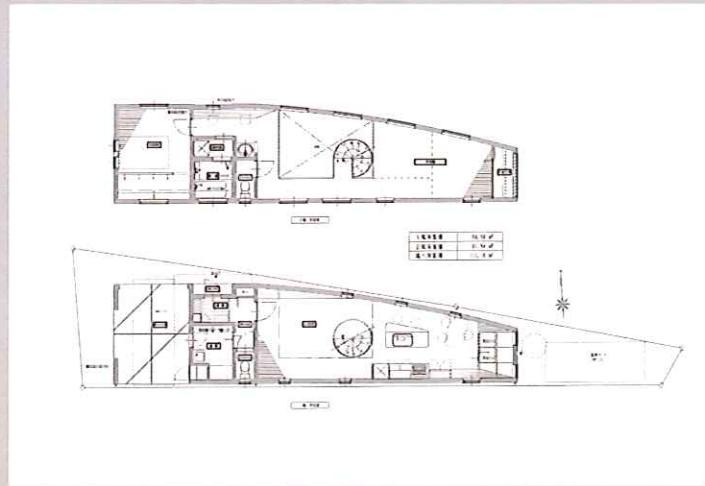
2階子供室 将来2室に分割可能なように設計しています。

設計者コメント：交通量の多い、環状線に面した三角形の狭小敷地に計画した建物は、南側に既存の2階建住居があります。

1階部分の窓からは光が入らないため暗い部屋になります。プランでは2階南側に大きな窓を設置しそこから光が入る事で居間～食堂及び和室まわりが明るく心地よくなるよう計画しています。

1階居間周辺が落ち着いた環境に保てるよう北側道路に面した窓を小さく高い位置に設置してプライバシーに配慮し室内からは車が全く見えません。

室内からは歩道の街路樹が公園のように見える事で庭が全く無い住居に潤いと緑を与えてくれるよう設計しています。



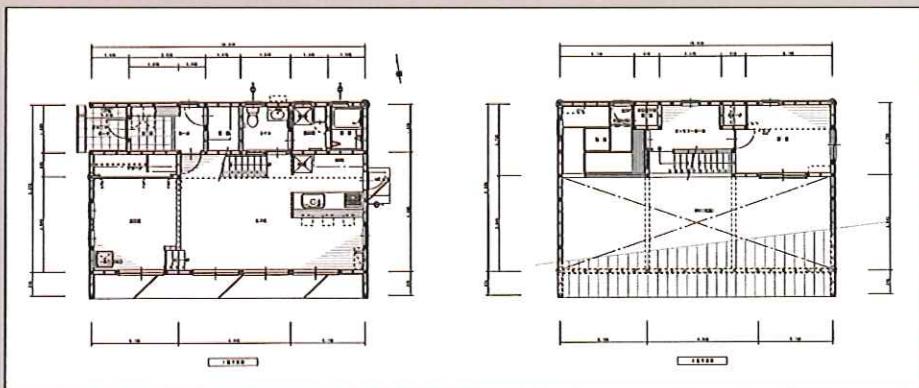
OPENな階段が室内を広く見せます



タミコーナー・食堂・対面コーナー、それぞれのライクスタイル

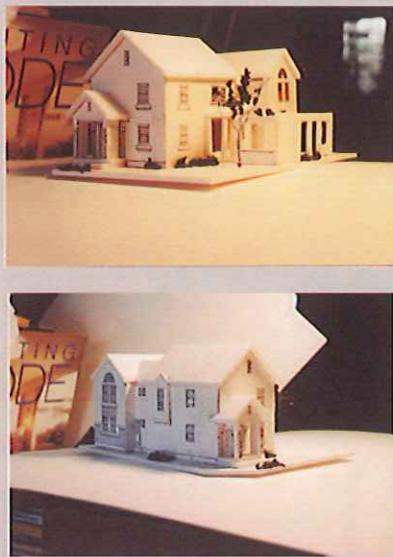


1F 61.27m<sup>2</sup>  
2F 27.32m<sup>2</sup>  
TO 88.59m<sup>2</sup>

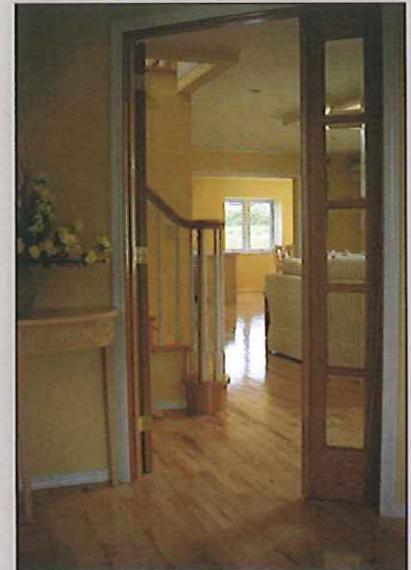


設計者コメント： 単純な形の大屋根の家は、その内部に大きなゆったりした大空間が隠されています..  
1階の居間に続く寝室の壁は途中まで、天井が一体化し開放感が生まれます。  
2階には小さな多目的スペースとタタミの部屋がありどこでも家族のつながりが感じられる住宅です。



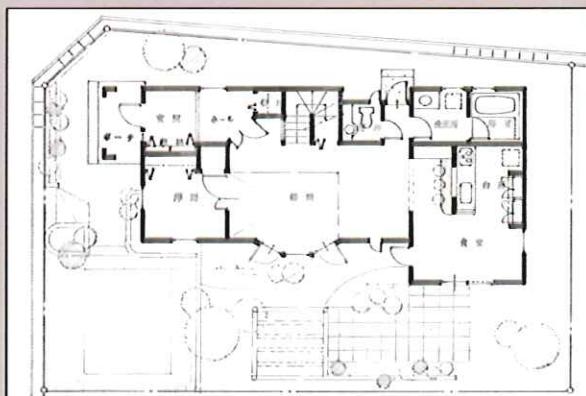


1F 80.75m<sup>2</sup>  
2F 54.75m<sup>2</sup>  
TO 135.50m<sup>2</sup>



計画段階の模型と比べてみると、ほぼ基本計画通りに完成しています。

設計者のイメージを尊重していただけると、とても嬉しいですね。



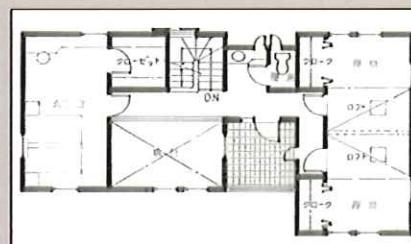
設計者コメント:

単調になりがちな切妻屋根に階段出窓のアクセントを付け、屋根を2つに分けることで単調になりがちな切妻屋根に変化を付けています。

2階にはオーブンバルコニーを造り東側に窓を設けることで吹抜けの居間には心地よい朝日が入ります。

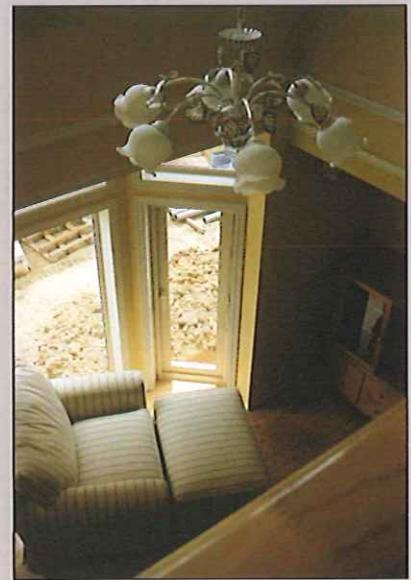
居間からの階段と吹抜けは家族のつながりを考慮して計画したものです。

1階平面図



2階平面図

インテリアは白を基調とした部材  
に明るいナチュラルな木目の素朴な  
素材を組合せる事でやさしい程やかな  
イメージのインテリアにしています。



# 地球環境と人にやさしいハイブリット住宅

## やさしい理由

森林伐採面積が 一般木造住宅の1／6以下です。  
(木材使用量は一般木造住宅の1／3以下で耐久性は2倍)

耐久性は2倍以上.一般木造住宅(25年)に対して50年以上可能です.

使用材料は1種類204材(40×90)のため間伐材が利用できます.

型枠はシンプルなため工夫する事で再利用でき熱帯雨林が保護できます.

内部空間は木造と同じで木肌を生かした穏やかな優しい空間が可能です.

木造部分は自由にプランニングが可能で、柱の無い広々空間や大開口が可能です.



## 高性能高耐久性

耐力は鉄筋コンクリート部分が負担する構造のため50年が基本です.

メンテナンスを行う事で100年住宅を可能にします.

基本構造が鉄筋コンクリート造で地震や台風に強く内部火災が起きても構造体は残ります.

機密性が高く合わせて断熱性も地域に合わせた調整が可能です.



## 高いコストパフォーマンス

使用木材が1種類で施工が安易であり、部資材は木造用が利用できるため、安価です.

鉄筋コンクリート部分は施工の安易な柱と梁及び床に限定し施工の難しい壁は木造でつくるから安価になります.

## 持続可能な住宅(サステナブル住宅)

外壁は交換可能なためいつまでも新しく再生でき又木造のため維持管理や施工コストが割安です.

内部間取りは撤去及び新設が可能で ライフスタイルや家族の成長に合わせて変更できます

I邸 2006年（いわき市）ハイブリット住宅

Yoshida Architectural Design Office

■ ■ Yoshida

■ ■ Architectural

■ ■ Design

■ ■ Office



I邸 2006年（いわき市）ハイブリット住宅 /2007年三協立山アルミ主宰住宅コンテスト「入選」及び「特別賞」受賞

- ■ Yoshida
- ■ Architectural
- ■ Design
- ■ Office

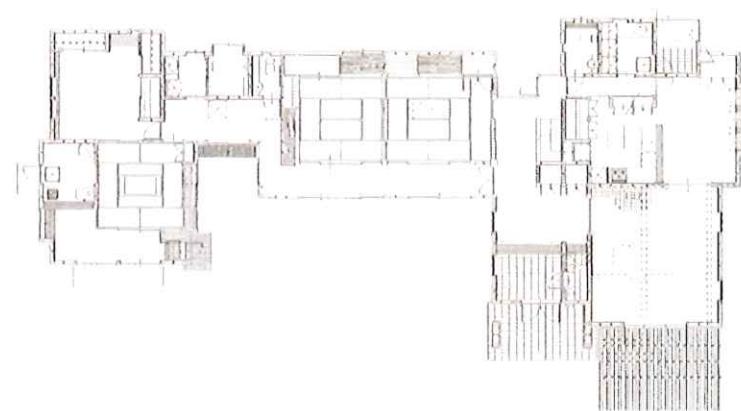
Yoshida      Architectural      Design      Office



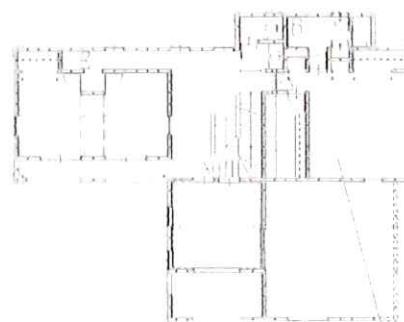
ハイブリット住宅 / 基本構造体 鉄筋コンクリート造 / 外部・内部壁木造（郡山市愛宕 2007年）



(山寺邸須賀川市)



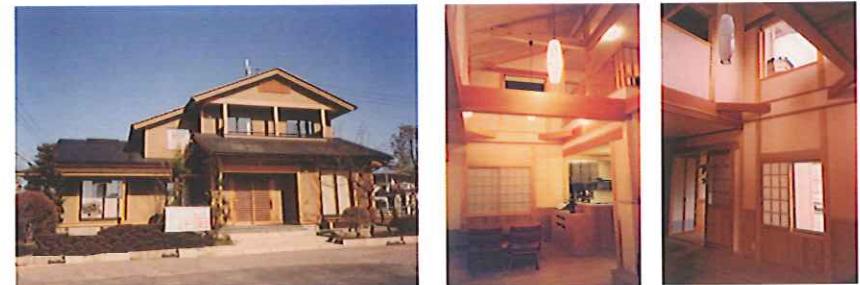
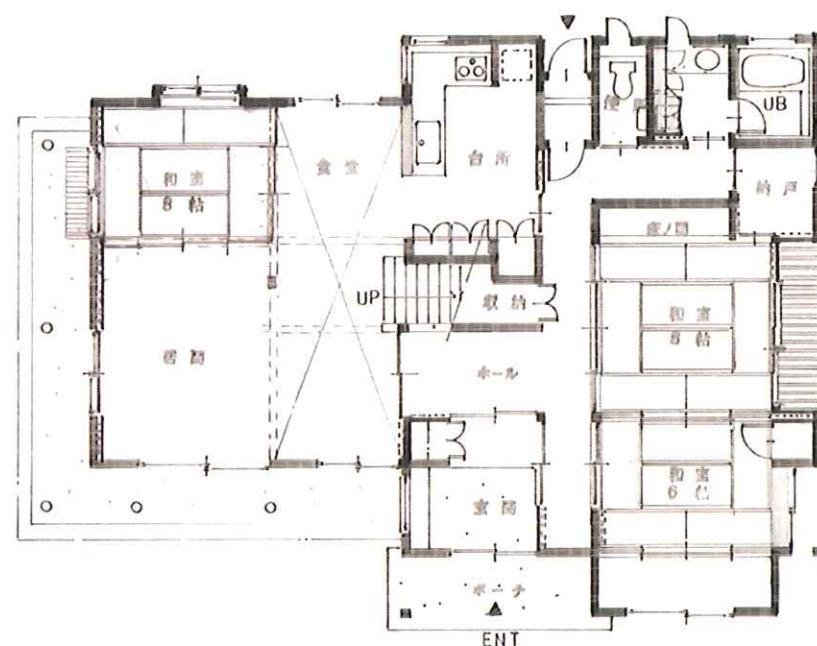
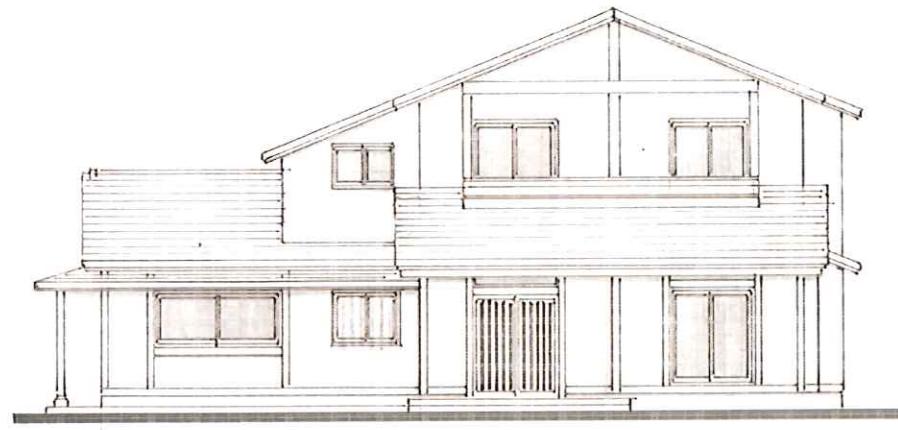
1階 平面図



2階 平面図



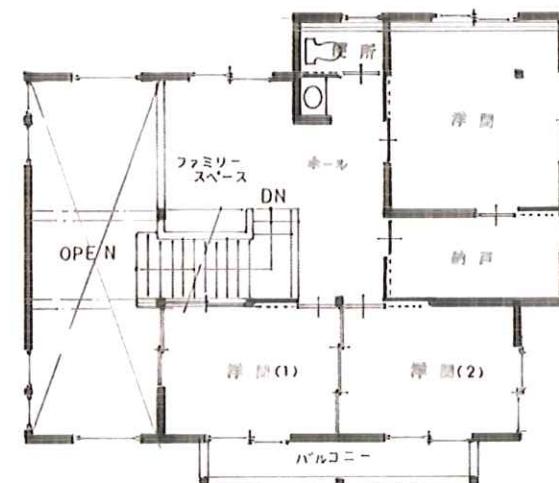
Yoshida Architectural Design Office



1F 134.25 m<sup>2</sup>  
TO 199.35 m<sup>2</sup>

2F 65.10 m<sup>2</sup>

檜山邸（西郷の家）



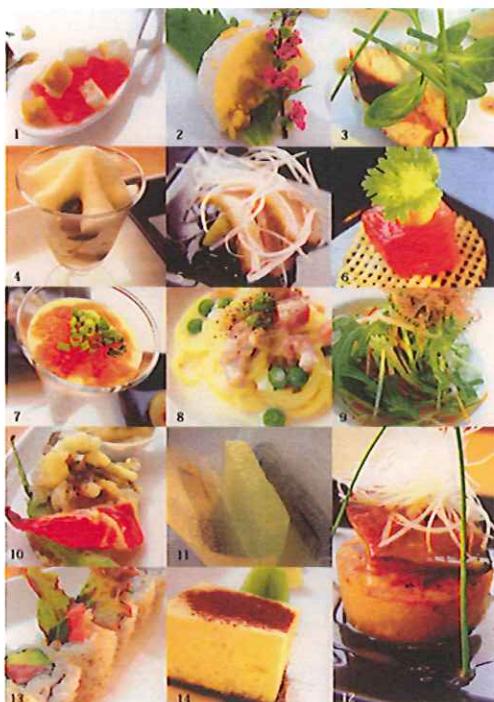
Yoshida Architectural Design Office

■ ■ Yoshida

■ ■ Architectural

■ ■ Design

■ ■ Office



マンハッタンタウンインク 2002年（郡山市）レストラン

Yoshida Architectural Design Office

昨年秋新装 OPEN した「ショルフ・リース」では生地の上にナツツのトッピングがしてあり食感とクリームが交わった時のバランスが絶妙です、造り置きせず、都度新鮮なケーキが味わえるのも人気の理由です。私も甘いものが大好きで、誕生日が3月3日だから、ひな祭りには甘いものを食べ、なんとなく綺麗なものにあこがれる性格は小さなケーキの彩りやシックなコーティネイトと相まって見ていてもあきません、新装なってショウケースが一回り大きくなり種類が多く選ぶ楽しさと悩みが増えました。



Yoshida Architectural Design Office

Yoshida

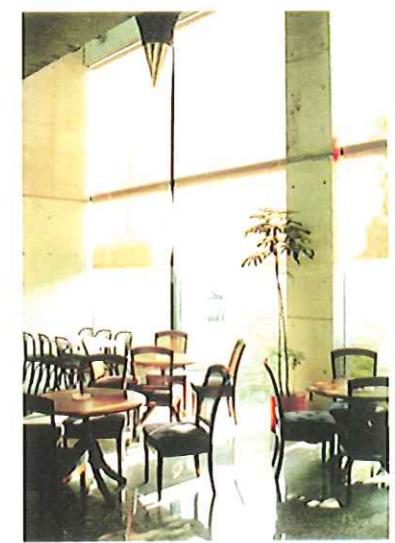
Architectural

Design

Office



阿千輪ビル（バー：鼎/バー：四季亭/住宅）1991年（郡山市）



- ■ Yoshida
- ■ Architectural
- ■ Design
- ■ Office



Yoshida  
Architectural

Design Office



富田の杜 調剤薬局 2006年（郡山市）

■ ■ Yoshida

■ ■ Architectural

■ ■ Design

■ ■ Office



青空歯科クリニック 2007年（郡山市）

(有)吉田敏一建築研究所

福島県郡山市桑野2-37-21  
TEL.024-939-0645 FAX.024-939-07555  
<http://www.yoshida-ad.jp/>

吉田 敏一 × 阿藤 快  
〔俳優・タレント〕

INTERVIEW  
TOSHIKAZU YOSHIDA × KAI ATOMI



The collage consists of four black and white photographs. The top-left photo shows a multi-story apartment building with large windows and a balcony. The top-right photo is a close-up of a building's exterior with a prominent window. The bottom-left photo is an interior view of a bright room with a large window and a small round table. The bottom-right photo shows a long, narrow building with many windows and a dark roof.

田馬の鳴き聲は、その音色が、まるで人間の笑顎の如く、何處か可憐な氣分を醸す。それで、この鳥の鳴き聲は、必ずしも、春の氣分を覺えさせる。田馬の鳴き聲は、必ずしも、春の氣分を覺えさせる。

六〇〇軒以上の実績を生かし、プラスアルファを感じられる住まいを提案